

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

2026年2月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザリー部

MIZUHO

瑞穂銀行

中国自動車業界レポート(2026年1月)

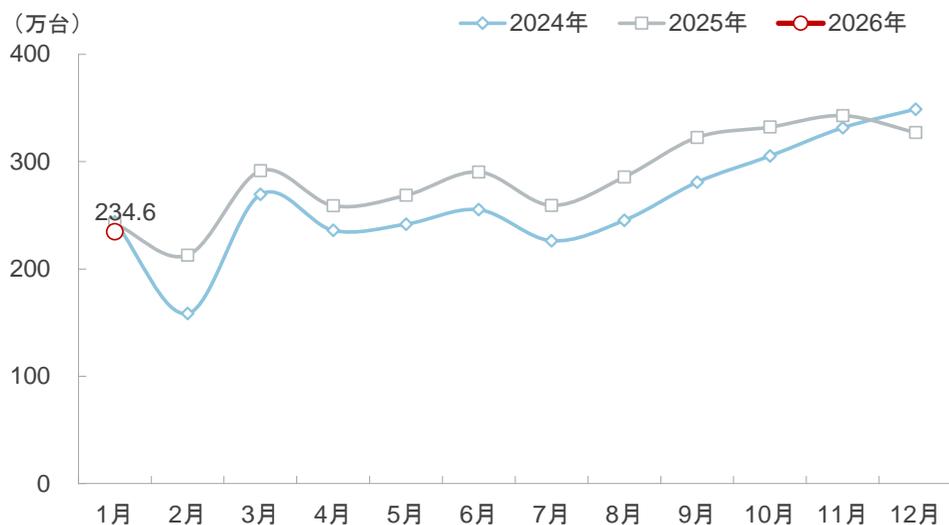
1 自動車販売台数	
1.1 自動車販売台数2
1.2 乗用車3-4
1.3 日系三社5
1.4 NEV6-8
1.5 輸出9
2 在庫 10
3 新発売のモデル 11
4 業界動向 12
5 中古車 13
6 輸入車 14

1.1 自動車販売台数

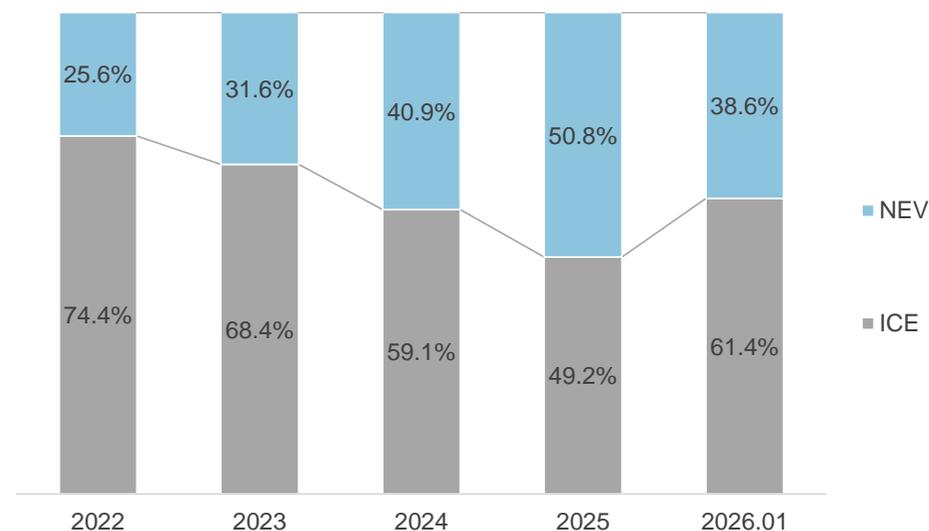
【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **自動車生産販売台数**: 2026年1月の自動車市場では、NEV購入税政策の調整や、一部の需要が前倒し消費された影響がでている。うち、乗用車市場はやや減速、商用車市場は前年に続き好調な動きを見せている。2026年1月の中国自動車生産台数は前年同月比0.01%増、前月比25.7%減の245万台、販売台数は前年同月比3.2%減、前月比28.3%減の234.6万台。中央及び地方政府による一連の支援策が相次いで公布されていることから、自動車市場の需要は穏やかに回復する見通し
 - 乗用車: 1月の販売台数は前年同月比6.8%減の198.8万台
 - 商用車: 1月の販売台数は前年同月比23.5%増の35.9万台
- **国内NEV販売比率は低下**: 2026年1月1日よりNEV購入税が全額免除から半額免除となり、購入コストが上昇したことを受け、2026年1月の国内NEV販売比率は38.6%まで低下

中国自動車月次販売台数



中国国内自動車販売台数動力別構成比



出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車①

【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

■ 国内小売市場:

- 2026年1月、乗用車メーカー国内小売台数は前年同月比13.9%減の154.46万台、うちTop10社による販売台数は前年同月比19.2%減の92.15万台、CR10は59.7%。最も伸びたのは鴻蒙智行で同65.5%増、BYDは同53.0%減と大きく下げている
- 2023年にSUVが小売台数でセダンを超えて以降、そのシェアは年々拡大している。2025年、SUVの販売台数構成比は50%に達し、2026年1月には54.6%と更に拡大

■ 資本別シェア:

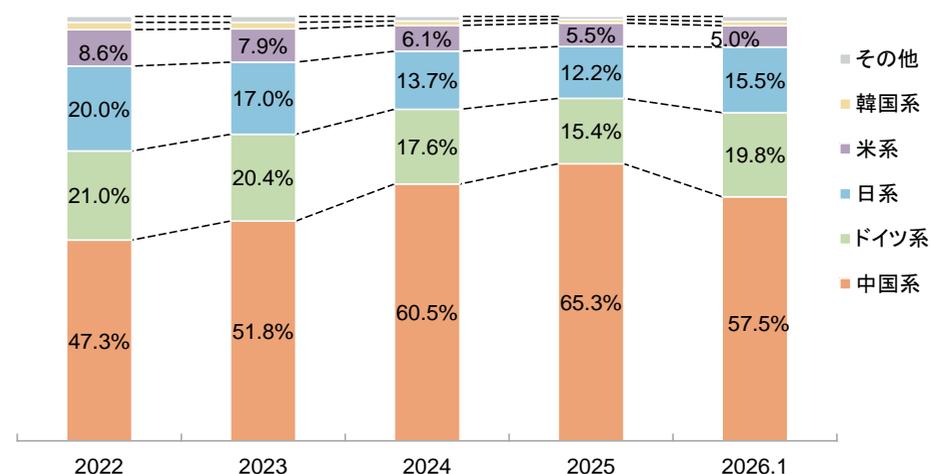
- 2026年1月、中資系の国内小売台数シェアは57.5%と2025年比では7.8pt縮小。ドイツ系と日系がシェアを拡大している

乗用車メーカー国内小売台数Top10

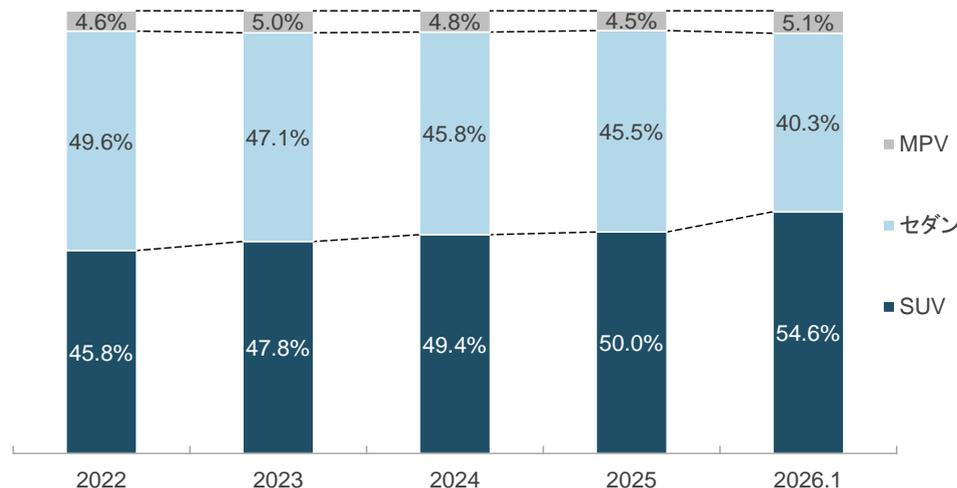
No.	メーカー	2025.1 (万台)	2026.1 (万台)		市場シェア
			2025.1	YoY	
1	吉利汽車	23.98	20.96	-12.6%	13.6%
2	一汽VW	13.71	13.23	-3.5%	8.6%
3	BYD	20.02	9.41	-53.0%	6.1%
4	上汽VW	9.88	8.96	-9.3%	5.8%
5	長安汽車	12.18	8.10	-33.5%	5.2%
6	奇瑞汽車	13.22	7.80	-41.0%	5.1%
7	一汽トヨタ	5.99	6.49	8.3%	4.2%
8	広汽トヨタ	6.34	6.36	0.3%	4.1%
9	鴻蒙智行	3.50	5.79	65.5%	3.7%
10	華晨BMW	5.25	5.05	-3.9%	3.3%
Top10 合計		114.08	92.15	-19.2%	59.7%

出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

乗用車資本別小売市場シェア



乗用車タイプ別小売市場シェア



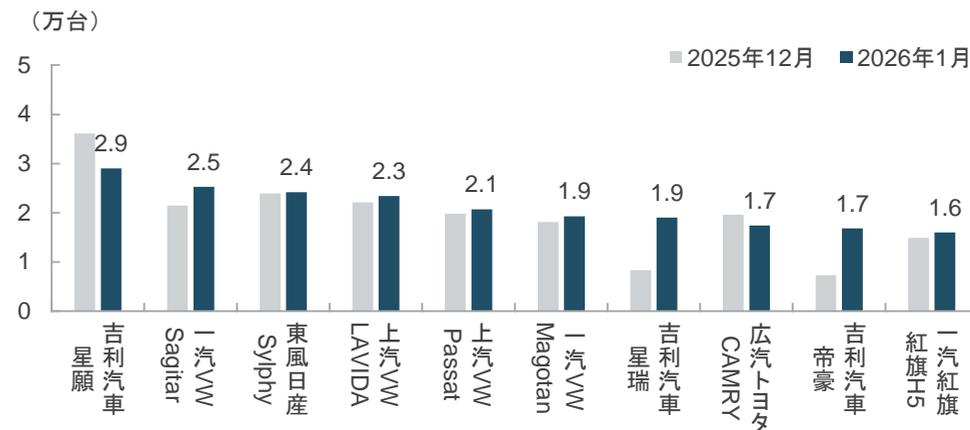
1.2 乗用車②

【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

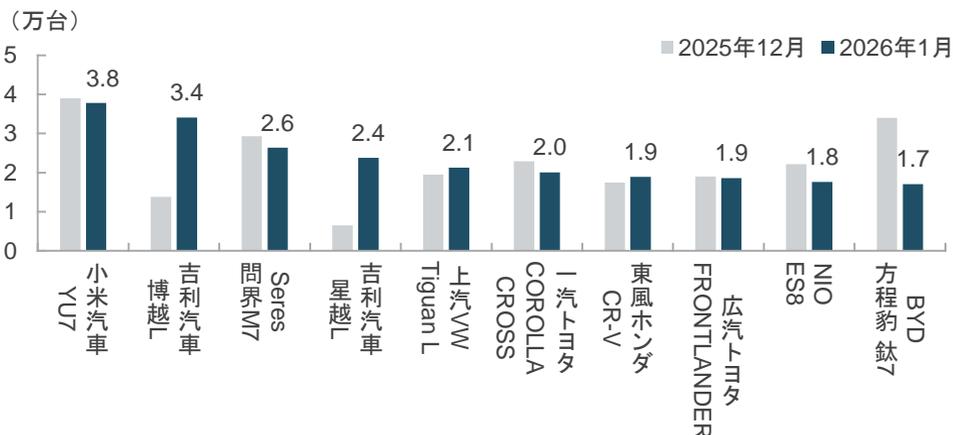
■ 乗用車タイプ別Top10:

- **セダン**: 1月、セダン小売台数は前年同月比24.7%減、前月比36.4%減の62.2万台。Top10のうちNEVはわずか1モデルとなり、ドイツ系と日系が多くランクインしている。セダン総販売台数CR10は33.9%
- **SUV**: 1月、SUV小売台数は前年同月比5.2%減、前月比28.4%減の84.3万台。小米YU7がトップ。Top10のうちICEが6モデルとなり強い回復力を示している。SUV総販売台数CR10は28.0%
- **MPV**: 1月、MPV小売台数は前年同月比1.0%減、前月比24.0%減の7.9万台。トヨタSIENNAがトップとなり、2025年のトップだった騰勢D9はランク外に。MPV総販売台数CR10は62.3%

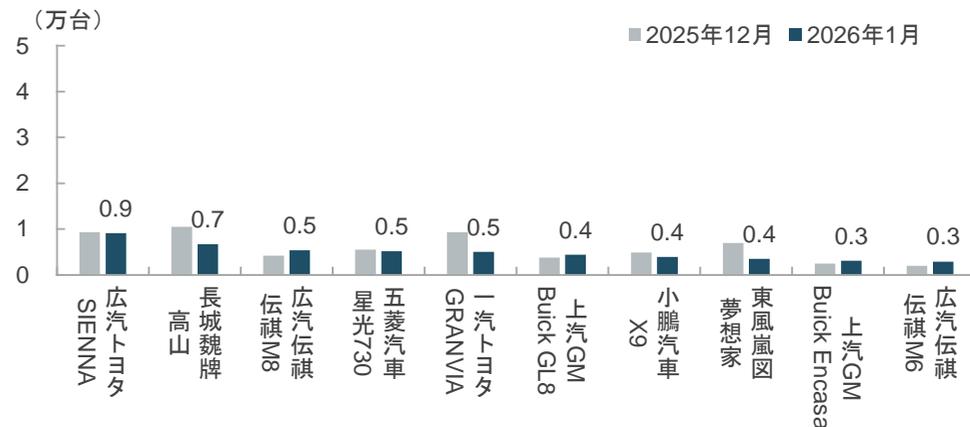
セダン小売台数Top10(2026年1月)



SUV小売台数Top10 (2026年1月)



MPV小売台数Top10 (2026年1月)

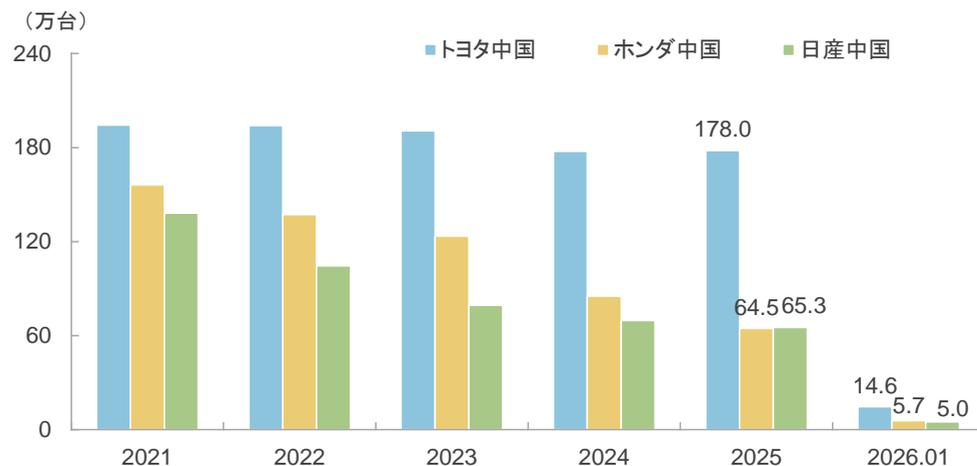


出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

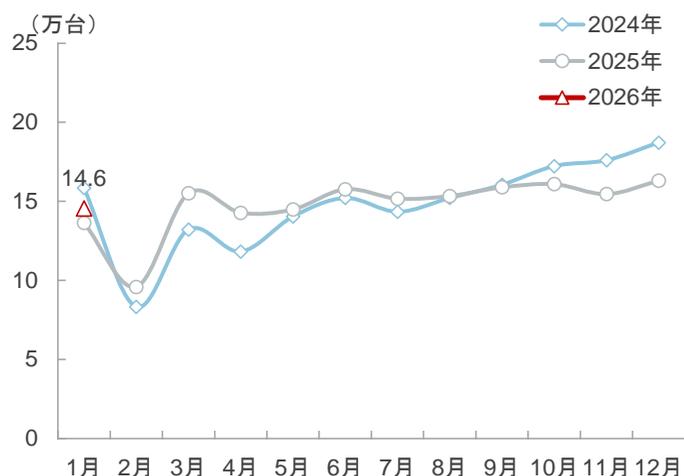
1.3 日系三社

- 日系三社:2026年1月、トヨタと日産は前年同月比プラスに
 - **トヨタ中国**:1月の販売台数は前年同月比6.6%増の14.55万台、5カ月ぶりのプラス成長となった。うち広汽トヨタは6.36万台で、CAMRYやSIENNA等が好調
 - **ホンダ中国**:1月の販売台数は前年同月比16.5%減の5.74万台。半導体供給不足の影響を受け、広汽ホンダの3工場は2025年12月末より生産停止となったが、2026年1月19日より正常に回復した
 - **日産中国**:1月の販売台数は前年同月比10.1%増の5.0万台。うち東風日産は同5.3%増の4.59万台、鄭州日産は0.4万台。世界初のHuawei鴻蒙コックピットを搭載したICE、「TIANA」は1月に6,724台を納車している

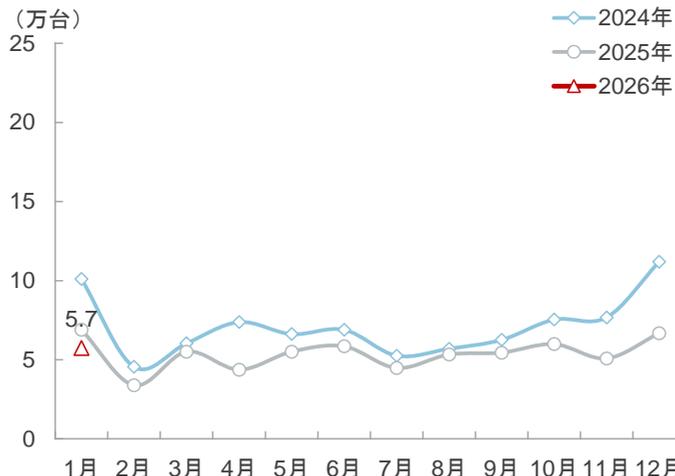
日系三社の年間販売台数(2021-2026年)



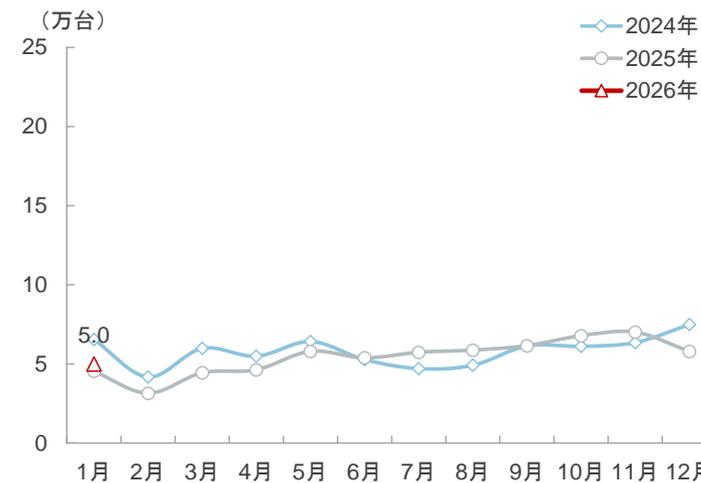
TOYOTA



HONDA



NISSAN



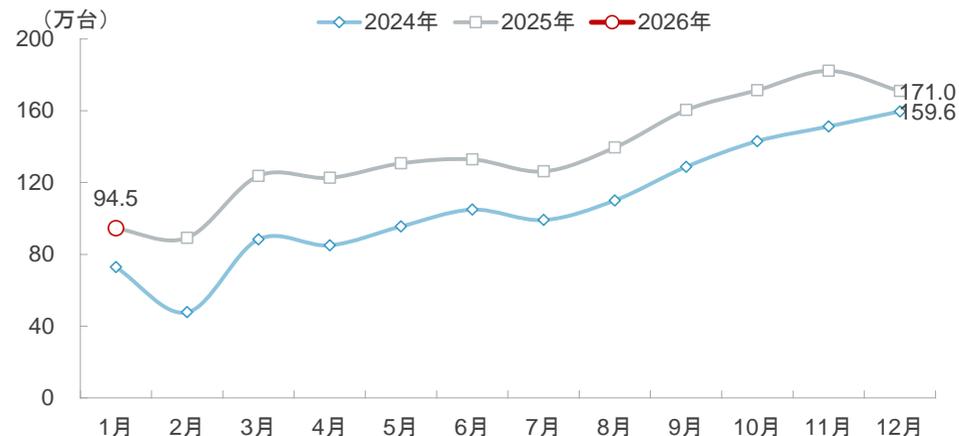
出所:各社ウェブサイトよりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV①

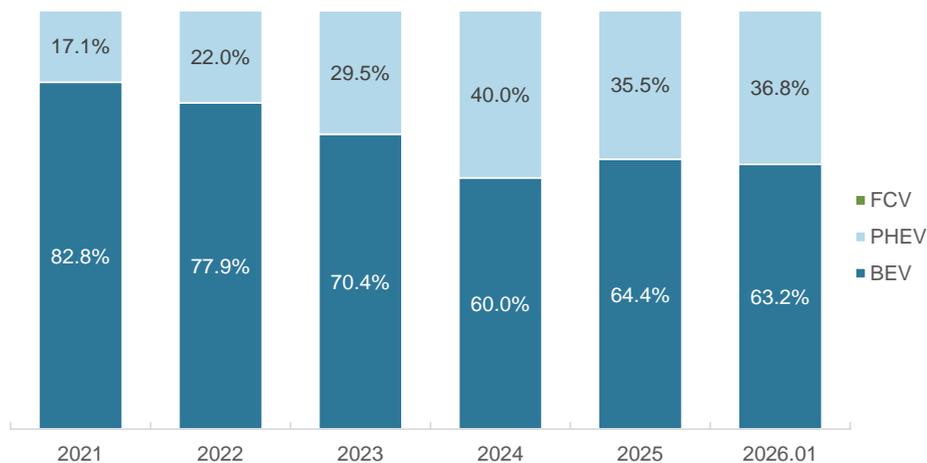
【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **NEV生産販売台数**: 2026年1月1日より、NEV購入税が全額免除から半額免除になり、購入コストが増加。これにより一部の消費者の購入意欲が削がれたことや、新政策では一部の航続距離が短く、電力消費が大きいA00級モデルが優遇対象外となったこと市場の伸びは減速。2026年1月のNEV生産台数は前年同月比2.5%増の104.1万台、販売台数は同0.1%増の94.5万台。新車販売台数NEV比率は40.3%まで急低下している
- **動力別構成比**: 1月の販売台数のうちEVは前年同月比4.0%増の59.7万台、NEV総販売台数の63.2%。PHEVは同5.9%減の34.8万台、NEV総販売台数の36.8%。FCVは70台

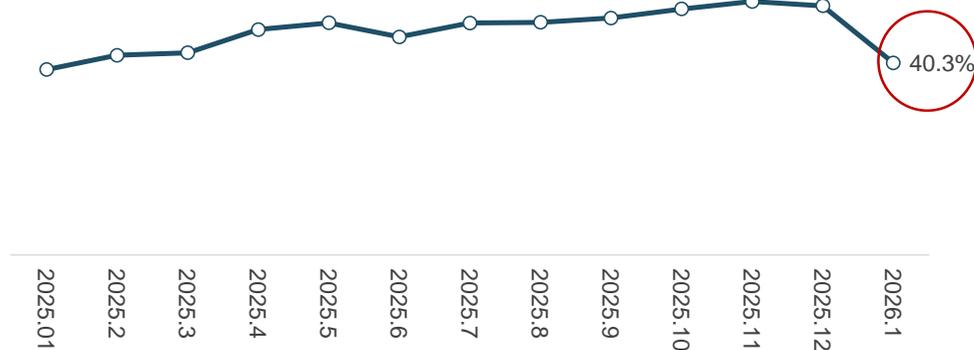
中国NEV月次販売台数(2024-2026)



NEV販売台数動力別構成比



新車販売台数NEV比率

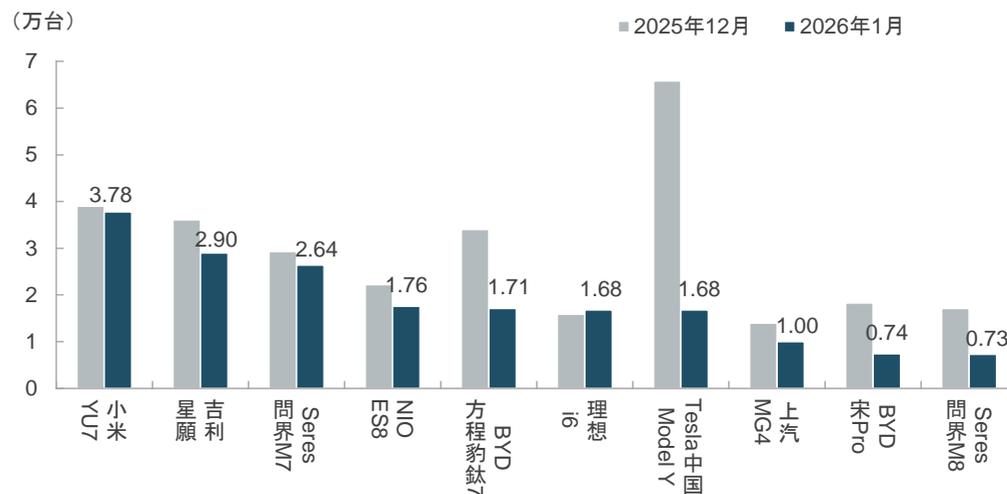


出所: 中国自動車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

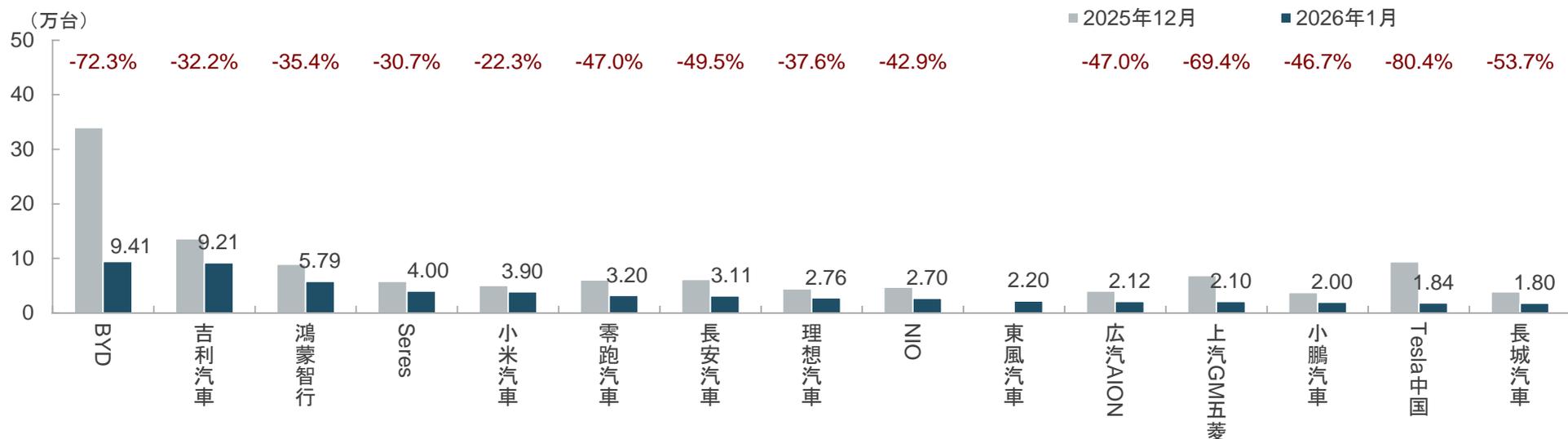
1.4 NEV②

- **売れ筋モデル**: 2026年1月、NEV乗用車国内販売台数Top10モデルのうちBYDはわずか2モデルとなった。他、Seresが2モデル、小米YU7、吉利星願、NIO ES8、理想 i6。Top10モデルの合計販売台数は18.62万台
- **メーカー小売台数ランキング**: 1月、NEV乗用車メーカー15社による国内小売台数は計56.14万台(鴻蒙智行とSeresの数字は重複あり)。各社とも前月比大きく減となった。特に下げ幅が大きいのはTesla中国(▲80.4%)、BYD(▲72.3%)等。うちTesla中国は1月生産分は主に輸出用で、5.1万台を輸出している

NEV乗用車販売台数Top10モデル(2026年1月)



NEV乗用車メーカー国内小売台数(2026年1月)



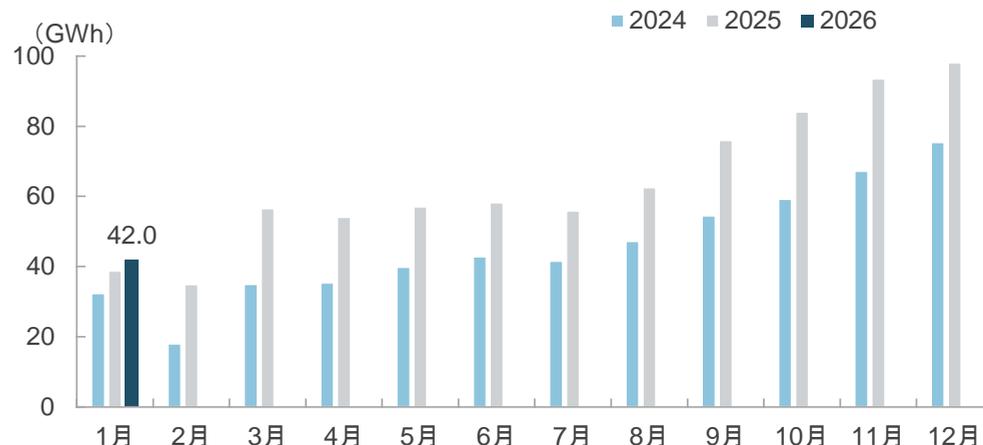
出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV③

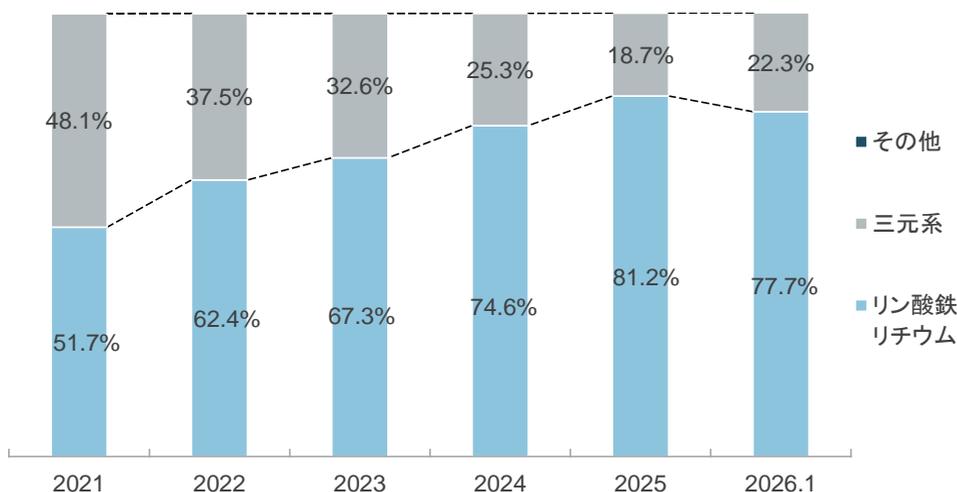
【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **動力電池搭載量**: 2026年1月、中国国内動力電池搭載量は前年同月比8.4%増、前月比57.2%減の42.0GWh
 - **製品構成**: 1月、リン酸鉄リチウム電池の搭載量は前年同月比8.1%増の32.7GWh、総搭載量の77.7%。三元系電池は同9.6%増の9.4GWh、総搭載量22.3%
 - **メーカーシェア**: 1月は33社の動力電池メーカー製の電池が搭載されている。うちTop10社の合計搭載量は40.2GWh、総搭載量の95.7%。CATLのシェアは49.8%に上昇の一方、BYDは17.4%まで縮小。国軒高科、億緯鋰能等の2位グループのシェアは小幅上昇

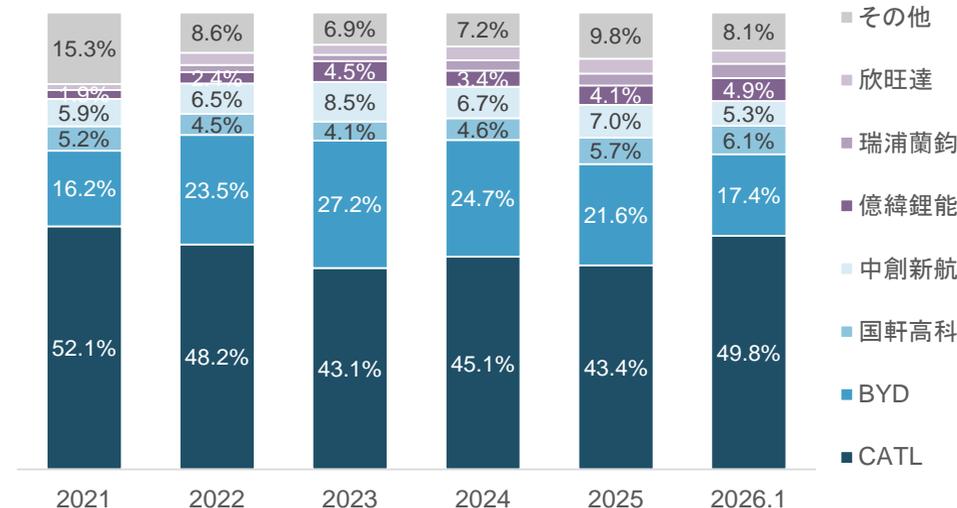
動力電池月次搭載量



動力電池搭載量構成比



動力電池搭載量メーカー別シェア

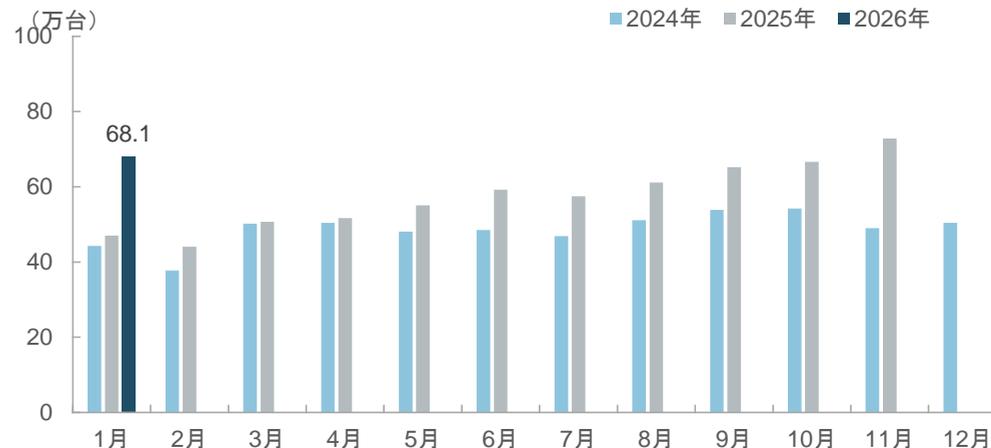


出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

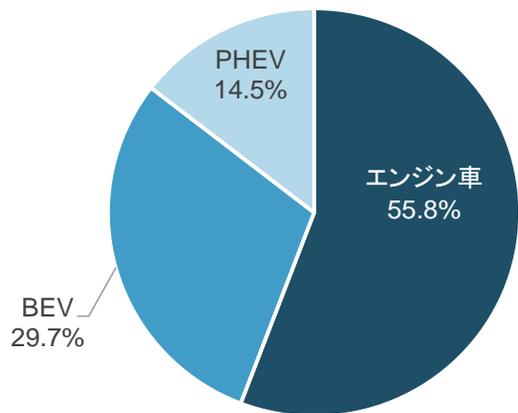
1.5 輸出

- **輸出台数:** 2026年1月の中国自動車輸出台数は前年同月比44.9%増、前月比9.5%減の68.1万台。2026年の輸出台数は740万台に達する見通し
 - ICE: 1月の輸出台数は前年同月比18.8%増の38万台、1月の総輸出台数の55.8%と2025年比では7.4pt縮小
 - NEV: 1月の輸出台数は前年同月比2倍の30.2万台。うちEVは同2倍の20.2万台、PHEVは同97.3%増の9.9万台。総輸出台数におけるシェアはやや拡大
- **輸出Top10社:** 1月の完成車輸出台数Top10社のうち、奇瑞汽車が11.9万台でトップ。伸び幅が最大となったのは吉利集団で140.6%増の7.7万台

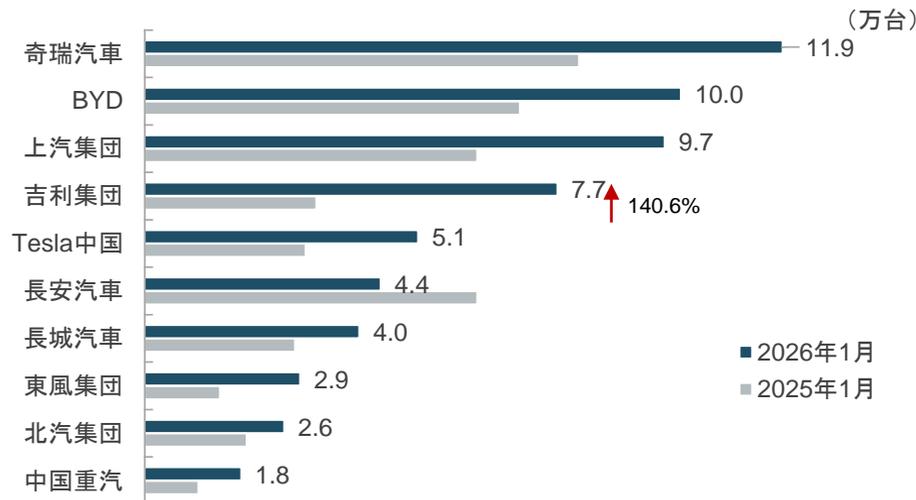
中国自動車月次輸出台数



中国自動車輸出台数動力別構成比(2026年1月)



完成車輸出台数Top10社(2026年1月)



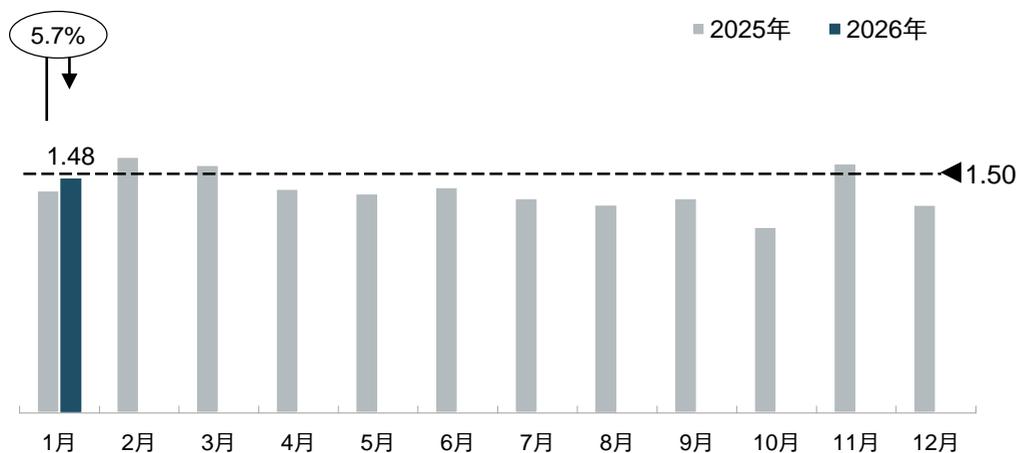
出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫

【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **在庫変動状況**: 2026年1月の自動車ディーラー在庫係数は前年同月比5.7%上昇、前月比13.0%上昇の1.48、在庫レベルは警戒ライン付近にある。1月は、NEV購入税政策の調整や、買い替え政策の最適化が図られたことで、消費者の様子見モードが更に強まり、春節前の消費力が十分に発揮されず、ディーラー在庫が効果的に消化されていない状況にある
- **ブランド別在庫**: 1月、高級&輸入ブランドの在庫係数は前月23.0%低下の1.04、合併ブランドは同5.7%上昇の1.48、中資系は同23.8%上昇の1.56と、中資系は警戒ラインを上回っている
- **在庫深度**: 1月は政策の切替など多くの要素が重なり、一部ブランドの在庫係数の動きが大きくなったことから、中国汽车流通協会は前月に続き在庫係数の高いブランドの発表を取りやめている

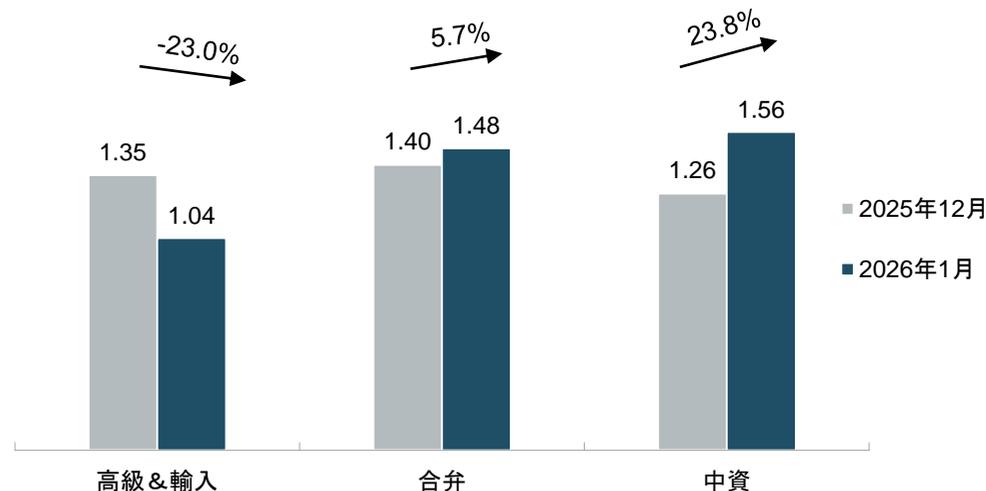
自動車ディーラー在庫係数



説明: 中国汽车流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数> 1.5が警戒ライン

出所: 中国汽车流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

ブランド別在庫係数



3 新発売のモデル(1月9日-2月9日)

【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

No.	発売日	モデル名	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (CLTC BEV)	メーカー	セールスポイント
1	1.13	2026モデル 啓辰大V DD-i	12.99-14.99	SUV	1.5L	150km	東風日産	・バイカラーのボディ、12.3"デュアルモニター、Qualcomm 8155チップ、NFSスマートスタートシステム、IHSスマートハイブリッドシステム2.0、「魯班電池」2.0
2	1.15	2026モデル 萤火虫	11.98-13.58	セダン	-	420km	NIO	・電池リースサービス、42.1kWh電池ユニット、NFCカードキー、自動駐車、13.2"中央制御パネル、スピーカー14台
3	1.15	五菱星光560 EV	9.88	SUV	-	500km	上汽GM五菱	・後部トランク容積1945L、2C高速充電、18"ホイール、12.8"中央制御パネル、Ling OSスマートコックピット、電動調節シート
4	1.15	五菱星光560	6.28-7.58	SUV	1.5T	-	上汽GM五菱	・後部トランク容積1945L、最大トルク290N・m、18"ホイール、12.8"中央制御パネル、Ling OSスマートコックピット、電動調節シート
5	1.20	銀河V900	30.98-36.98	MPV	1.5T	220-260km	吉利汽車	・レンジエクステンダー式動力、6/7/8シート、Qualcomm 8295、15.4"中央制御パネル、Flyme Autoスマートコックピット、「千里浩瀚」H5運転支援
6	1.23	2026モデル BMW iX1	22.80-26.80	SUV	-	450-510km	華晨BMW	・半隠式ドアレバー、19"ホイール、10.7"中央制御パネル、BMW iDrive9車載システム、デュアルモーター4輪駆動、L2運転支援
7	1.26	2026モデル 星海X5	15.19-16.99	SUV	-	530km	東風風行	・13"中央制御パネル、L2運転支援、フロントマクファーソンストラット+リアマルチリンク式サスペンション、後部トランクは1336Lまで拡張可能
8	1.27	威麟R08 EV	12.78-19.98	ピックアップトラック	-	405-505km	奇瑞汽車	・ラダーフレーム構造、Qualcomm 8155、15.6"中央制御パネル、540°パノラマ映像、L2運転支援
9	2.6	2026モデル 宋Pro DM-i	10.28-13.38	SUV	1.5L	133-220km	BYD	・DiLinkスマートコネクテッドシステム、TBC高速バースト安定運行システム、「天神之眼C」運転支援、DeepSeek言語モデル

出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(1月9日-2月9日)

【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

No.	企業	動向
1	NIO	• 1月11日、江淮、奇瑞とそれぞれ「電池交換戦略提携枠組み協議」を締結。電池標準、交換技術、交換サービス網の建設・運営について高度な提携を展開する
2	図森未来	• 1月17日、自動運転の図森未来はNasdaqからの自発的上場廃止を発表。世界の自動運転企業で初の自主的上場廃止となる
3	東莞永奥	• 1月19日、自動車販売の広東永奥集団は公告にて、3年にわたるCovid-19の影響、自動車市場の調整、企業のリスクコントロール力不足などの様々な要因が重なり、経営危機状態にあることを発表。現在傘下の80店舗超の4S店は差し押さえられており、自動車購入者が自動車を受け取れないなどの状況にある
4	東風嵐図	• 1月22日、東風嵐図はHuaweiと戦略提携協議を締結。双方はユーザーのニーズに基づく究極のモビリティ体験を創造、スマート技術の大規模な商業運用を加速させる
5	広汽日野	• 1月24日、広汽集団は公告にて、広汽日野の株式調整の実施を発表。調整後の持ち分は、広汽集団が89.72%、日野自動車4.83%、氫雲新能源5.45%となる。さらに三株主は調整後の持ち分比率に基づき共同で7億元の増資を実施する
6	BYD	• 1月27日、BYDとエクソンモービル(中国)は長期戦略提携備忘録を締結。新エネハイブリッド技術領域での協力が新たな段階へと進む
7	VW	• 1月29日、海外メディアの報道によるとVWのOliver Blume CEOが、中国から中東、東南アジアへの自動車輸出業務を開始したと述べたとのこと
8	富士康	• 2月4日、河南鄭州航空港に総投資額10億元をかけて建設した富士康NEV研究開発センターが正式開業した
9	一汽集団	• 2月4日、中国第一汽車集団と中国汽車技術研究センターは、双方の自動車検査業務を専門的に統合し、世界最大の自動車検査機関の構築を目指す
10	長安汽車	• 2月5日、世界初のナトリウム電池搭載乗用車を発売。今回のナトリウム電池ソリューションはCATL製を採用
11	Tesla中国	• 2月9日、Tesla副総裁の陶琳氏によると、中国市場向けの運転支援及びAI応用シーンについて、中国で既にAI訓練センターを稼働、Tesla AIの中国現地訓練能力を構築しているとのこと

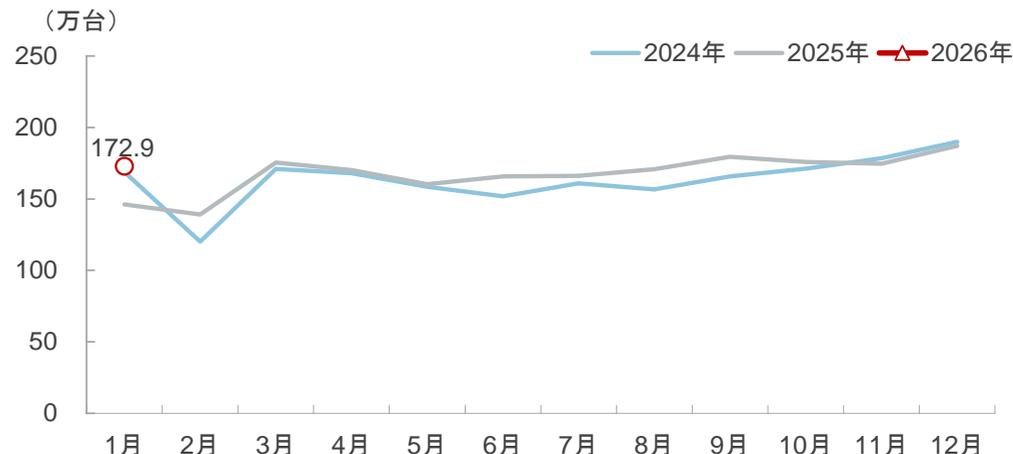
出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車

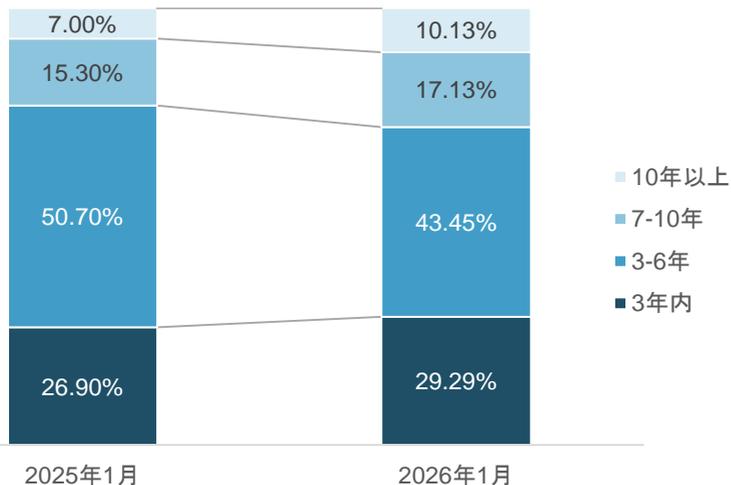
【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **取引台数:**2026年1月の中古車累計取引台数は前年同月比18.33%増、前月比7.59%減の172.92万台。累計取引額は1,106.12億元
- **使用年数別:**1月、使用年数3-6年の車両が取引の中心となったが、前年同月比ではやや縮小。使用年数3年以内、7-10年及び10年以上の車両の構成比が拡大している
- **エリア外への流通状況:**1月、中古車の転籍率は前年同月比6.1pt上昇の35.03%。中古車転籍台数は前年同月比43.3%増の60.58万台

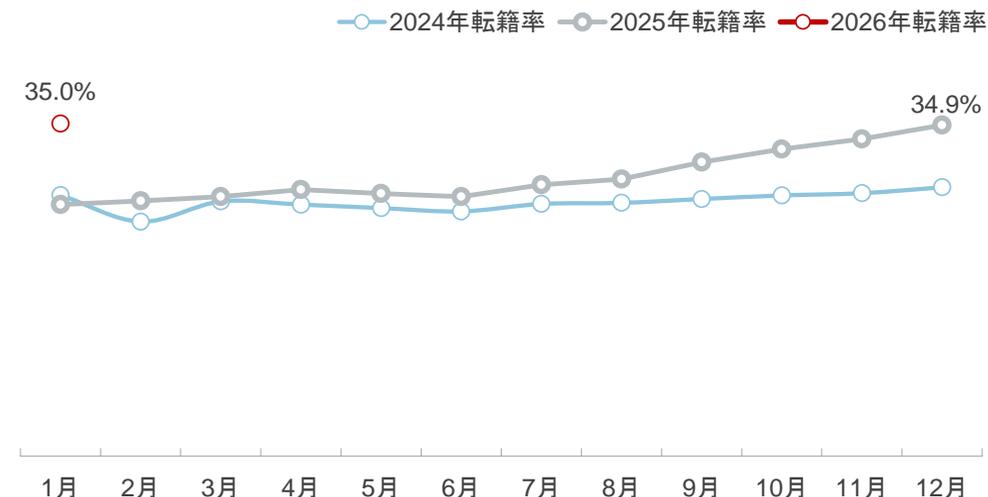
中古車取引台数



中古車取引台数使用年数別構成比(2026年1月)



中古車エリア外流通状況



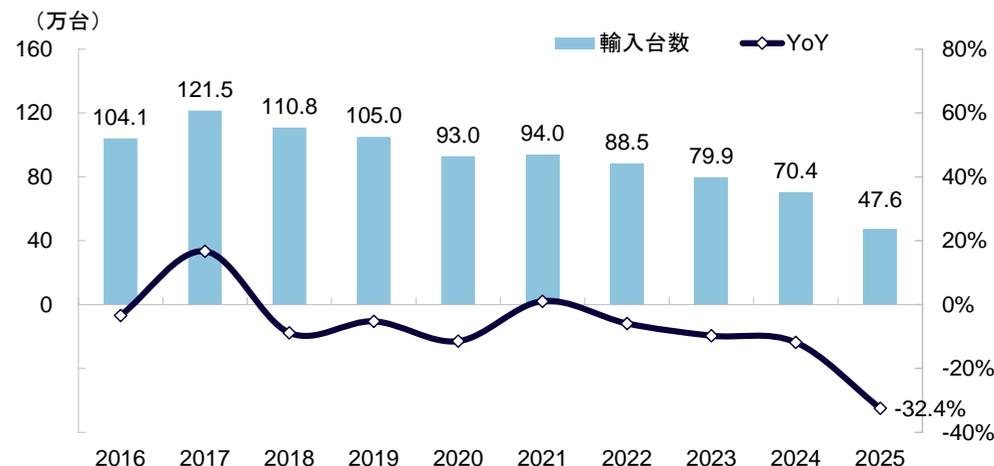
出所: 中国汽流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 輸入車

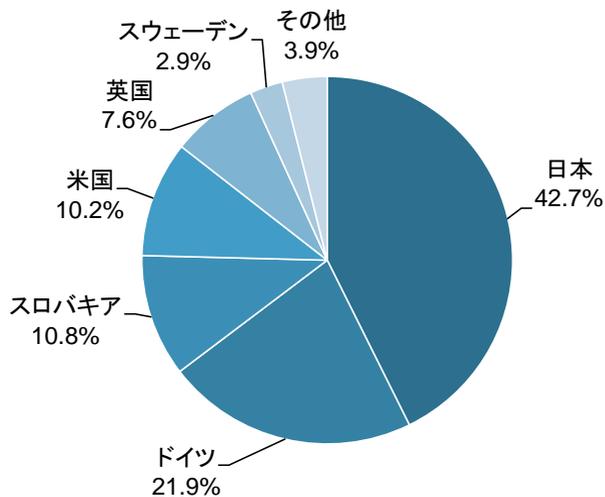
【中国自動車業界レポート(2026年1月)】

- **輸入台数**: 2025年、自動車輸入台数は前年比32.4%減の47.6万台と過去10年で最低となった。輸入額は同39.7%減の236.4億米ドル。BYD仰望U8、尊界S800、問界M9など、国産のハイエンドなNEVが急速に台頭したことで輸入車の市場が奪われつつある。2026年も輸入台数は減少する見通し
- **輸入先**: 2025年の輸入先Top5は日本、ドイツ、スロバキア、米国、英国で、総輸入台数CR5は93.2%。
- **ブランド別販売台数**: 輸入車は主に高級車が中心で、高級車以外の輸入は急速に縮小している。うちLEXUSの2025年輸入販売台数は前年比2%増の18.41万台と輸入車の中では唯一のプラス成長

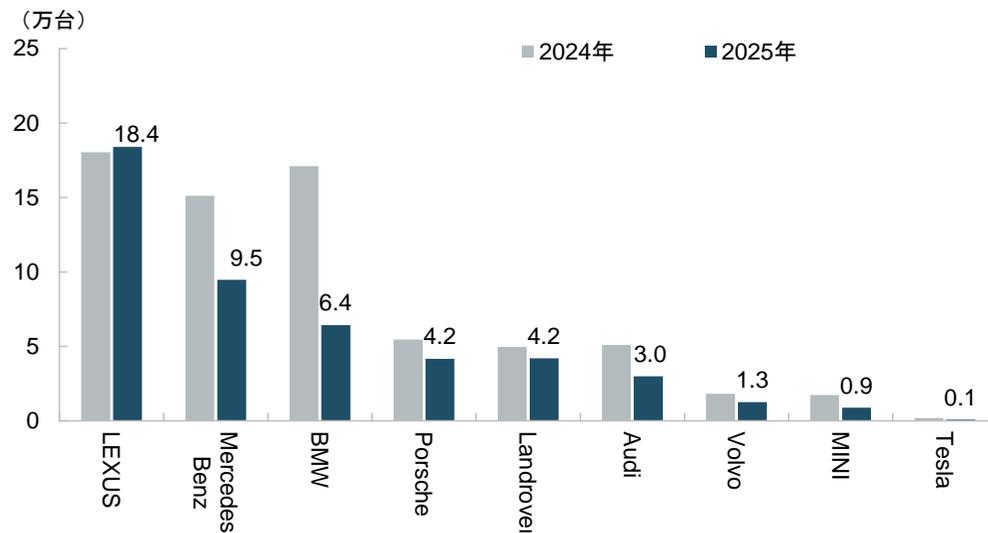
自動車輸入台数



自動車輸入先(2025年)



輸入車ブランド別販売台数(2025年)



出所: 中国汽車工業協会、海関総署よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

Copyright © 2026 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三社機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三社へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。